



第 39 号

花だより

安佐南区
花いっぱい運動
平成 29 年 12 月

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

【安東支部】 報告者：上長者 辰雄 区民まつりに花の塔を出展

安佐南区花いっぱい運動推進委員会は、11月5日(日)、安佐南区民文化センターで開催された「第38回安佐南区民まつり」を盛り上げ来場される皆さんに喜んで頂くため、会場の正面広場に花で飾った高さ約2メートルの「花の塔」を作り出展しました。これらの花は、8月に種蒔きし、区民まつりに花が見頃を迎えるように管理し育成したものです。



【花の塔】



【花壇の写真】

また、花いっぱい運動の活動を広く区民の皆さんに知って頂くため、私達が日頃管理している花壇の写真を会場に掲示しました。

当日、会場には、3万人余の多数の区民の皆さんが来場され、花の塔を観て感動し喜んで頂きました。まつり終了時、花の塔に飾った花苗400個をあらかじめ整理券を配布のうえ希望者に無料配布しました。



【スタッフの集合写真】

花づくり講座「リース型バイキング」作りを受講

安東公民館で4月から開催されている花づくり講座の最終講座が開催され、リースの作り方を受講しま

した。材料は、ワイヤネットのリース、受講生各自で育てた4種のビオラ苗、培養土、麻布、ビニールシート、水苔などです。グリーンアドバイザー尾崎恭子



【ビオラのリース】

先生の指導のもとに各自がビオラのリースを作りました。正月には、各家庭で奇麗な花が咲くでしょう。

皇帝ダリアの栽培に挑戦を

皇帝ダリアが日本で栽培されはじめて久しく、最近では、安佐南区内でも多く栽培されています。今年は、挿し木で皇帝ダリアを増やすことに挑戦し、定植地への挿し木、挿し木を水苔に包んで室内保管、挿し木を赤玉土に挿して室内保管などの方法で茎付の挿し木から発芽した苗木をつくりました。発芽した苗木8本を公園に移植して育てたところ、その内6本が順調に成長しました。11月下旬頃から花が咲き始め12月上旬には、満開状態になりました。しかし、寒さに弱いので霜・雪により全滅状態になってしまいました。

皇帝ダリアは、茎付の挿し木から発芽させて苗木を作り増やすことができ、花は艶やかで魅力的です。また、病気、害虫など被害もなく容易に栽培することができます。興味のある方は、皇帝ダリアの栽培に挑戦してください。



【満開の皇帝ダリア】

【沼田支部】 報告者 :日野 美千子

故 松島先生を偲ぶ

私と松島先生との出会いは、平成23年9月4日(日)沼田公民館の公民館だより、花いっぱい運動(講座)「種まきから定植までの、花づくりに関する講義と実技を学び、あなたのまちに持ち帰り、町を花いっぱいにしましょう」との言葉に魅力を感じ、講座を受講しました。

背が高く肩幅がガッチリとして、チェック柄のシャツがとてもよく似合い、年より



【講座風景】

若く見え、自分に正直な先生でした。講義や実技を教えてくださいるとき、目を細め優しい笑顔で、時には厳しい表情で、花に対する愛情を教えてくださいました。

先生からいただいた資料の中に、草花の育成記録があり、何度もコピーを取り、「種蒔・発芽・ポット上げ・定植・撤収」時の月日を記入する際、活用させていただき、大変助かりました。(時には忘れることもありましたが…)

突然の訃報に驚きと悲しみでいっぱいですが、これからは、先生の言葉や、面影を目に浮かべながら、「花いっぱい運動」に参加していきたいと思っています。



【日野さんのお世話する花壇】

【祇園西支部】 報告者 :櫻井 孝子

広島城大菊花展

先日、「広島城大菊花展」を見に行ってきました。今回のテーマは「秋の宮島菊化粧」ということで、豪華な特作花壇をはじめ、大菊、福助菊、だるま菊、懸崖菊、盆栽菊など約2000鉢が展示されていました。洋花もいいですが、菊も趣があっていいものです。



【広島城大菊花展】

菊は中国伝来の花ですが、今では、日本を代表する花として親しまれています。

また、新しい観光として、広島城を水辺から眺める遊覧船の運航が始まりました。ゆったり船に揺られながらいつもと違う視線で見上げる風景もいいものではないでしょうか。

